

令和5年（2023年）12月

令和5年度（2023年度）全国学力・学習状況調査  
（令和5年4月18日実施）

# 宝塚市の結果概要

自分を大切に 人を大切に  
ふるさと宝塚を大切に作る人づくり

宝塚市教育委員会

本冊子は令和5年度全国学力・学習状況調査の結果概要を多くの方々にご覧いただき、今後の宝塚の教育をより良くしていくために活かしていくことを目的として作成しました。

## もくじ

1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 宝塚市の状況	1
4. 質問紙調査結果より	2
5. 教科に関する調査結果より	
小学国語	6
小学算数	7
中学国語	8
中学数学	9
中学英語	10
6. 宝塚市の児童生徒の学習と生活の充実のために	11

# 1. 調査の目的

この調査は、文部科学省が次の3点を目的として実施しています。

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

全国学力・学習状況調査は全ての学力を測るものではありませんが、調査で得られた結果から、教育行政及び学校現場が、今までの取組の成果と課題を把握し分析することで、今後の取組に活かしていきます。

# 2. 調査の概要

- (1) 本市の調査実施校数等 小学校6年生：23校 1,891人 中学校3年生：12校 1,615人
- (2) 調査内容
  - ア 質問紙調査 児童生徒用、学校用 2種類
  - イ 教科に関する調査 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学、英語

# 3. 宝塚市の状況

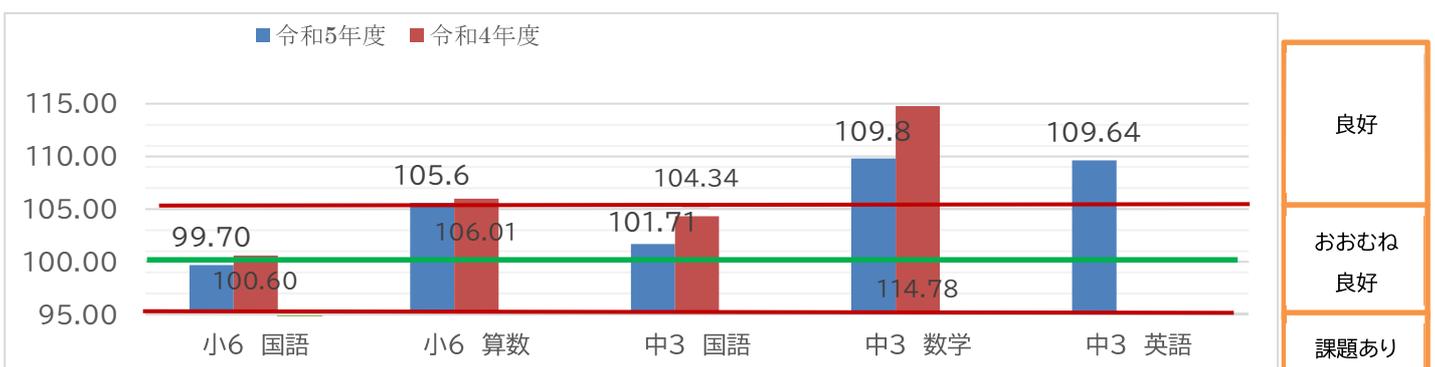
## (1) 教科に関する調査結果

学年	教科	令和5年度 平均正答率 (%)			【参考】令和4年度 平均正答率 (%)		
		宝塚市	兵庫県	全国	宝塚市	兵庫県	全国
小学校6年生	国語	67.0	67.0	67.2	66.0	65.0	65.6
	算数	66.0	63.0	62.5	67.0	64.0	63.2
中学校3年生	国語	71.0	69.0	69.8	72.0	69.0	69.0
	数学	56.0	52.0	51.0	59.0	53.0	51.4
	英語	50.0	47.0	45.6	—	—	—

## (2) 全国平均と比較した宝塚市全体の傾向

※全国平均を100として比較し【95以下：課題あり 95～105：おおむね良好 105以上：良好】としたもの。

学年	教科	結果	学年	教科	結果
小6	国語	おおむね良好	中3	国語	おおむね良好
	算数	良好		数学	良好
	—	—		英語	良好



## 4. 質問紙調査結果より

児童・生徒質問紙調査は、調査する学年の児童生徒を対象とした、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査です。小・中学校ともに質問項目中から、「学習に対する関心等」、「規範意識・自己有用感等」、「生活習慣・学習習慣」、「各教科の調査時間の適切性」、「読書への関心等」、「ICTを用いた学習時間等」「授業改善に関する取組」の領域に関係する項目を抽出しました。質問項目に「(重点施策○)」とあるものについては、「第2次宝塚市教育振興基本計画」で挙げられている重点施策と関連しているものです。

下表の数値は、それぞれ調査項目ごとの宝塚市と全国の回答結果の中から、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合(%)を示しています。

■ 全国より5P以上高いもの  
■ 全国より5P以上低いもの

### 【国語への関心等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
国語の勉強は好きですか	63.0	61.5	53.8	61.4
国語の勉強は大切だと思いますか	92.9	94.2	89.0	92.4
国語の授業の内容はよくわかりますか	87.0	85.7	76.4	80.0
国語の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか (重点施策3)	91.5	92.8	81.1	88.7

### 【算数・数学への関心等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
算数・数学の勉強は好きですか	63.1	61.4	56.3	56.7
算数・数学の勉強は大切だと思いますか	93.7	94.2	84.8	85.0
算数・数学の授業の内容はよくわかりますか	83.0	81.2	73.2	73.3
算数・数学の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか (重点施策3)	93.4	93.3	72.2	75.8

### 【英語への関心等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
英語の勉強は好きですか	69.3	69.3	56.7	51.9
英語の勉強は大切だと思いますか	91.8	91.3	88.8	88.0
英語の授業の内容はよくわかりますか	—	—	71.1	63.9
英語の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか (重点施策3)	—	—	87.8	87.5

### 【各教科の調査時間の適切性】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
解答時間は十分でしたか (国語)	49.9	64.1	70.3	75.3
解答時間は十分でしたか (算数・数学)	83.2	84.5	75.9	75.0
解答時間は十分でしたか (英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」)	—	—	63.0	68.6

【規範意識・自己有用感等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
人が困っているときは、進んで助けていますか	89.2	91.6	84.3	88.1
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか（重点施策2）	97.2	96.9	93.6	95.5
人の役に立つ人間になりたいと思いますか（重点施策5）	95.1	95.9	94.2	94.6
自分には、よいところがあると思いますか（重点施策5）	83.2	83.5	76.7	80.0
将来の夢や目標を持っていますか	78.7	81.5	62.6	66.3
学校に行くのは楽しいと思いますか	89.5	85.3	86.7	81.8
今住んでいる地域の行事に参加していますか（重点施策8）	45.4	57.8	24.4	38.0
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか（重点施策8）	71.1	76.8	53.3	63.9

【生活習慣・学習習慣】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
朝食を毎日食べていますか（重点施策8）	93.5	93.9	89.4	91.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか（重点施策8）	77.9	81.0	73.4	78.0
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか（重点施策8）	89.2	90.5	87.2	91.3
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	66.6	70.7	49.2	55.0

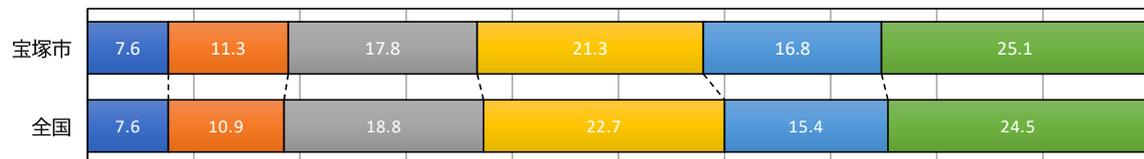
【読書への関心等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
読書は好きですか（重点施策7）	75.1	71.8	60.5	66.0

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）（重点施策7）

- 1. 2時間以上
- 2. 1時間以上、2時間より少ない
- 3. 30時間以上、1時間より少ない
- 4. 10分以上、30分より少ない
- 5. 10分より少ない
- 6. 全くしない

小学6年生



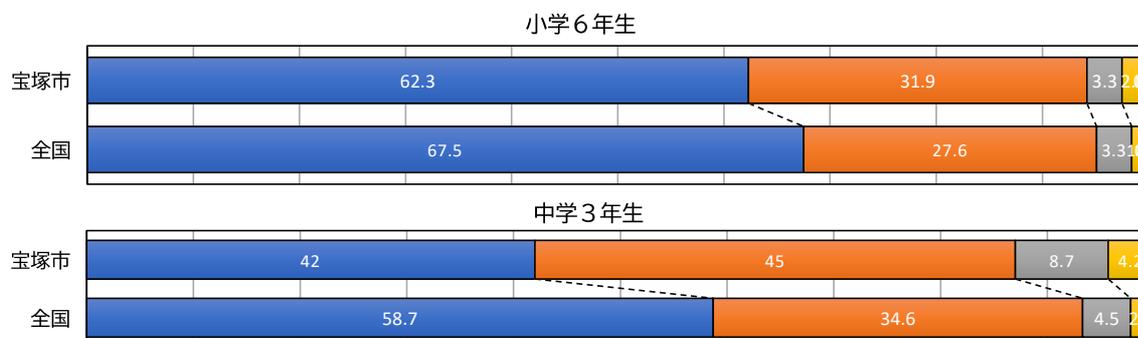
中学3年生



【ICTを用いた学習時間等】

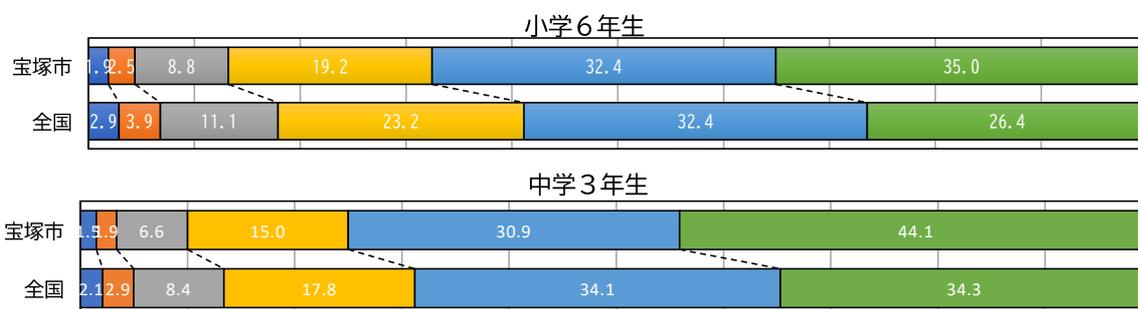
学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか（重点施策6）

- 1. 役に立つと思う
- 2. どちらかといえば、役に立つと思う
- 3. どちらかといえば、役に立たないと思う
- 4. 役に立たないと思う
- 5. その他
- 6. 無回答



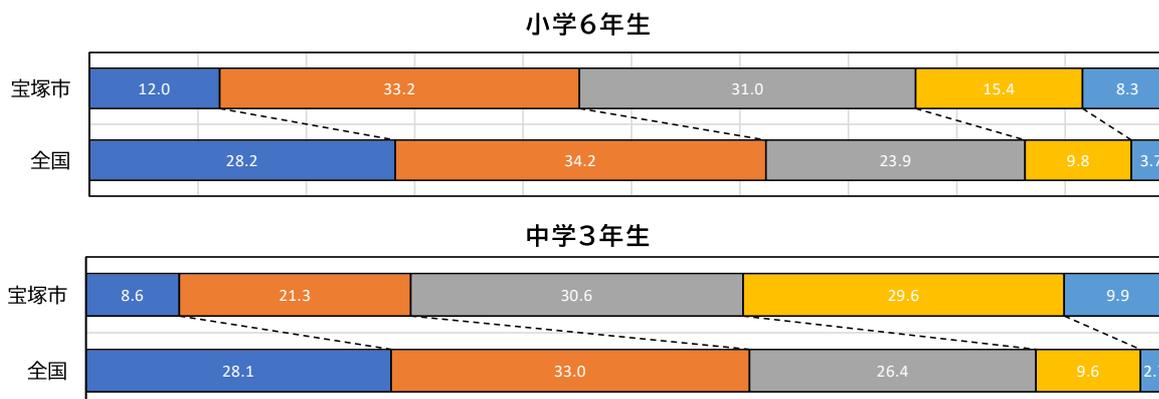
学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（重点施策6）

- 1. 3時間以上
- 2. 2時間以上、3時間より少ない
- 3. 1時間以上、2時間より少ない
- 4. 30分以上、1時間より少ない
- 5. 30分より少ない
- 6. 全く使っていない



前学年までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（重点施策6）

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週3回以上
- 3. 週1回以上
- 4. 月1回以上
- 5. 月1回未満

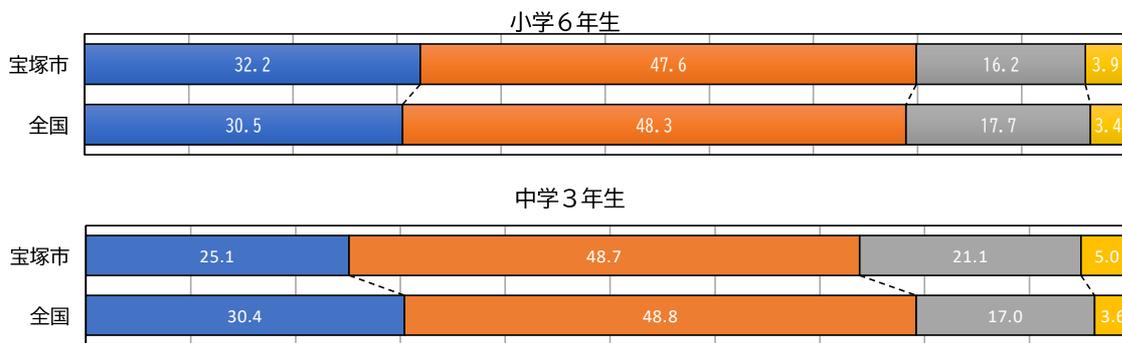


【授業改善に関する取組状況】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
今までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか（重点施策3）	64.7	63.7	57.7	62.1
学級の児童生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか（重点施策3）	81.1	81.8	72.6	79.7

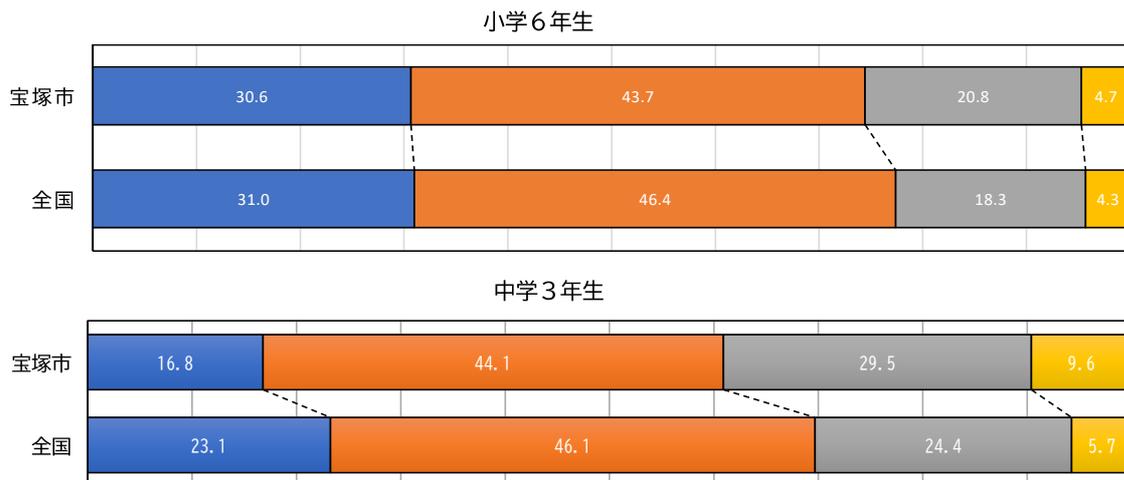
今までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか（重点施策3）

- 1. 当てはまる
- 2. どちらかといえば、当てはまる
- 3. どちらかといえば、当てはまらない
- 4. 当てはまらない



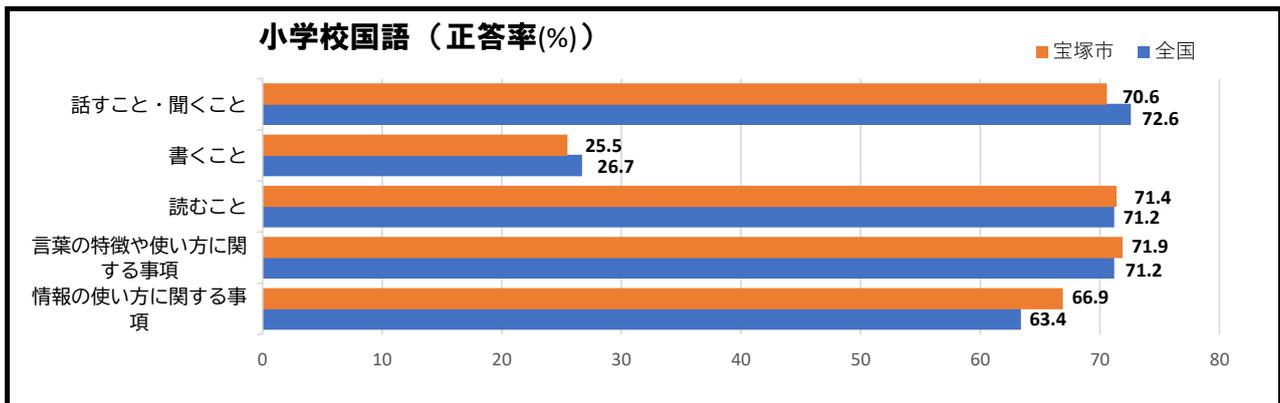
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか（重点施策3）

- 1. 当てはまる
- 2. どちらかといえば、当てはまる
- 3. どちらかといえば、当てはまらない
- 4. 当てはまらない



## 5. 教科に関する調査結果より

(教科に関する調査結果について学習指導要領の領域別に正答率(%)を表しました。)



### 【宝塚市の傾向】

- ・「読むこと」と「情報の使い方に  
関する事項」については、全国・兵庫県の  
平均値を上回っている。
- ・無解答率は全国と比べて高くなっている。

### 【よくできていること】

- ① 「情報の使い方に  
関する事項」のうち、情報と情報との  
関係付けの仕方、図などによるの語句と  
語句との関係の表し方を理解し使うこと。
- ② 「情報の使い方に  
関する事項」のうち、原因と結果などの  
関係について理解していること。

### 【課題と学びのポイント】

- ① 目的や場面に  
応じ話の内容を捉え、話し手の考えと  
比較しながら自分の考えをまとめること。

#### 学びのポイント

話し手の考えと自分の考えの共通点や相違点を整理したり、共感した内容や納得した事例を取り上げたりして、自分の考えをまとめる。

- ➔ 録画したインタビューを活用し、話の内容を確かめてみる。
- ➔ 「令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【小学校】授業アイデア例③」  
[https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23plang\\_idea\\_03\\_k.pdf#page=12](https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23plang_idea_03_k.pdf#page=12)  
「学校ボランティアの人たちを紹介するためにインタビューをしよう」を参考にする。



- ② 日常よく使われる敬語を理解すること。

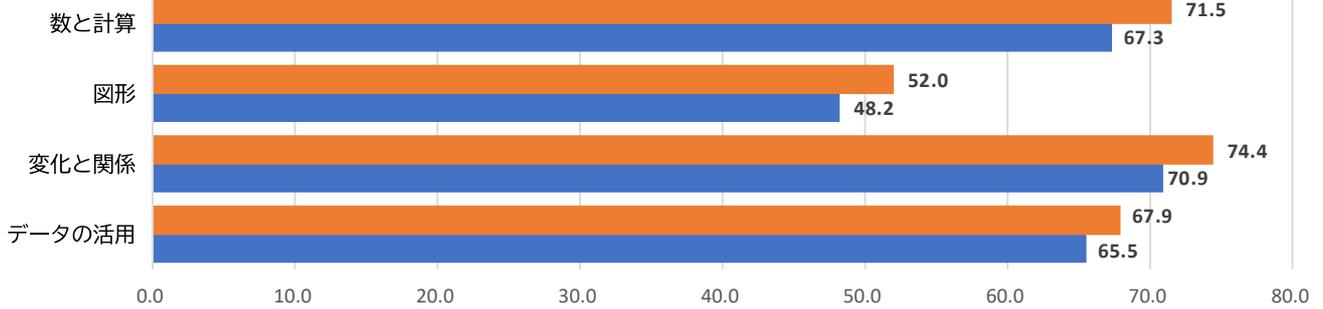
#### 学びのポイント

「丁寧語」「尊敬語」「謙譲語」の敬語の3分類の意味やその使われ方を理解し、相手と自分との関係を意識しながら、敬語を適切に使い慣れることができるようにする。

- ➔ 対象となる人物や場面を複数体験しながら、その活動を通して知り得た敬語やその意味・種類や使い方の違いに気付いていくことができるようにする。
- ➔ タブレットPCのソフト「まなびポケット」内にある「eboard（いーぼーど）」や「NHK for School」の敬語教材を活用する。

## 小学校算数（正答率(%)）

■宝塚市 ■全国



### 【宝塚市の傾向】

- ・全領域において全国・兵庫県の平均値を上回っている。
- ・「知識」について問われている問題における無解答率が高くなっている。

### 【よくできていること】

- ① 図形の構成の仕方を観察して、図形について判断すること。
- ② 目的に応じて、データの特徴や傾向を読み取ったり捉えたりすること。

### 【課題と学びのポイント】

- ① ( ) を用いた式や、加法と乗法が混合した式を正しく計算すること。

#### 学びのポイント

場面を解釈して数量の関係を捉えたり、筆算と式を関連づけて考えたりしながら、正しく計算を進める。また、解が適切であるか確かめられるようにする。

- ➔ 筆算を具体物や絵図と関連付けて考察したり、計算に関して成り立つ性質を用いて ( ) を用いた式に表したりして、その式の意味を新たに捉えられるようにする。

- ➔ 全国学力・学習状況調査 授業アイデア例 令和5年度 【小学校 算数】③  
([https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23pmath\\_idea\\_01\\_k.pdf](https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23pmath_idea_01_k.pdf))  
「本を並べたときの長さを工夫して求めよう」を参考にする。



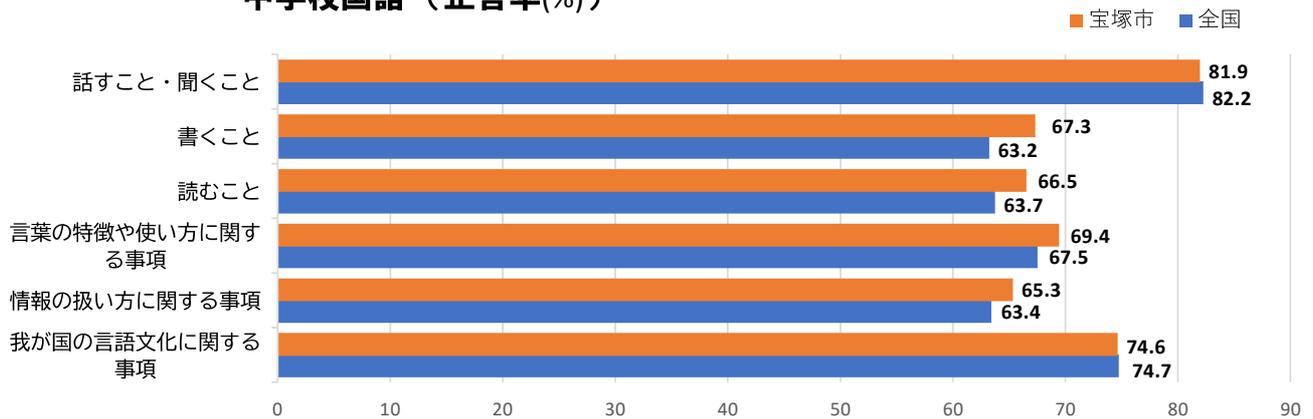
- ② 図形の意味や性質、基本的な計算の仕方などを、適切な場面で用いて考えること。

#### 学びのポイント

基本的な数学的知識について、問題を解くときに活用できるようにする。

- ➔ 過学年での学習内容を該当学年での学習内容に活かせるよう、系統立てた指導を進める。また、児童のエビデンスを把握し、必要に応じて復習しながら、学習を進める。
- ➔ 過学年での学習内容や既習事項については、タブレットPCのデジタルドリル「ドリルパーク」を活用し、反復学習を行い、基礎的な数学的知識の定着を図る。

## 中学校国語（正答率(%)）



### 【宝塚市の傾向】

- ・「話すこと・聞くこと」と「我が国の言語文化に関する事項」の領域は全国平均をわずかに下回っている。それ以外の領域はいずれも全国・兵庫県の平均値を上回っている。
- ・無解答率は全国と比べて低くなっている。

### 【よくできていること】

- ① 文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握すること。
- ② 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。

### 【課題と学びのポイント】

- ① 話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問すること。

#### 学びのポイント

総合的な学習の時間など、他教科の学習で実践したインタビューの様子を録画を聞く。気になったところは聞き直しながら、良い点やもっと工夫できる点について考える。

- ➔ 話し手が伝えたいことを確かめたり、足りない情報を聞き出したりするなど、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができるようにする。

- ➔ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例① ([https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23mlang\\_idea\\_01.pdf#page=10](https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23mlang_idea_01.pdf#page=10)) 「聞き取ったことを基に効果的に質問し、自分の考えをまとめる」を参考にする。



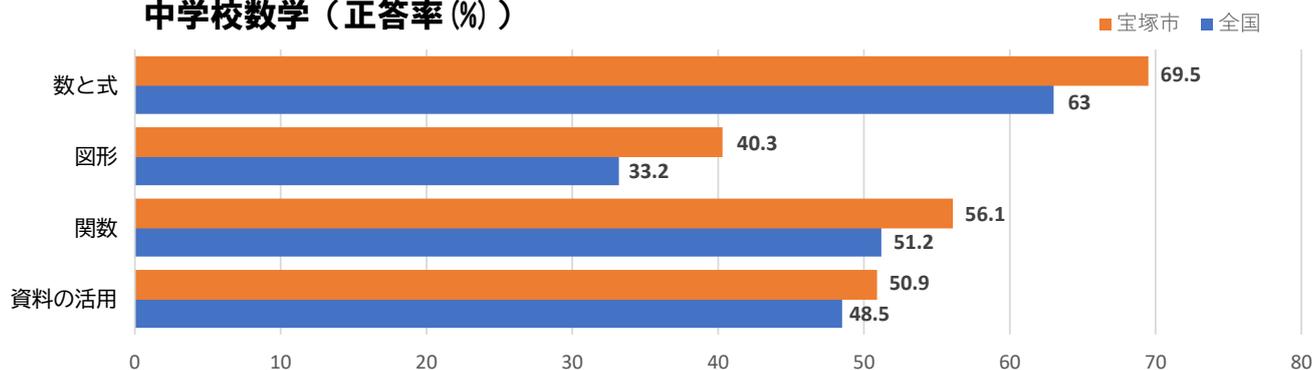
- ② 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと。

#### 学びのポイント

古文の学習において、歴史的仮名遣いなどの文語については、表記と読み方のきまりを覚えることはもちろん、繰り返し音読して、古典特有のリズムに気付いたり、言葉の意味を考えながら正しく読んだりすることが必要である。

- ➔ 「百人一首」のかるた遊びを出発点に、歴史的仮名遣いに慣れるだけでなく、背景や意味なども考え、古文と親しむきっかけとする。
- ➔ タブレットPCのソフト「まなびポケット」内にある「eboard (いーぼーど)」や「NHK for School」の古文教材を活用する。

## 中学校数学（正答率（％））



### 【宝塚市の傾向】

- ・全領域において全国・兵庫県の平均値を大きく上回っている。
- ・無解答率は全国と比べて低い。

### 【よくできていること】

- ① 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること。
- ② 構想を立てて説明し、問題解決の過程や結果を振り返って考えること。

### 【課題と学びのポイント】

- ① 事象を数学的に解釈し、その根拠を数学的な表現を用いて説明すること。

#### 学びのポイント

表やグラフなどからデータの傾向を適切に取り取り、批判的に考察し、判断すること。その際、判断の理由を数学的に説明することが大切。

- ➔ イチヨウの黄葉日が遅くなってきている傾向にあるかを調べるために、調べた黄葉日のデータを表や箱ひげ図に整理して分析し、それらから黄葉日の傾向を捉える活動を取り入れる。
- ➔ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 ([https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23mmath\\_idea\\_07\\_k.pdf](https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23mmath_idea_07_k.pdf)) 「黄葉日の傾向を読み取り説明しよう」を参考にする。



- ② 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること。

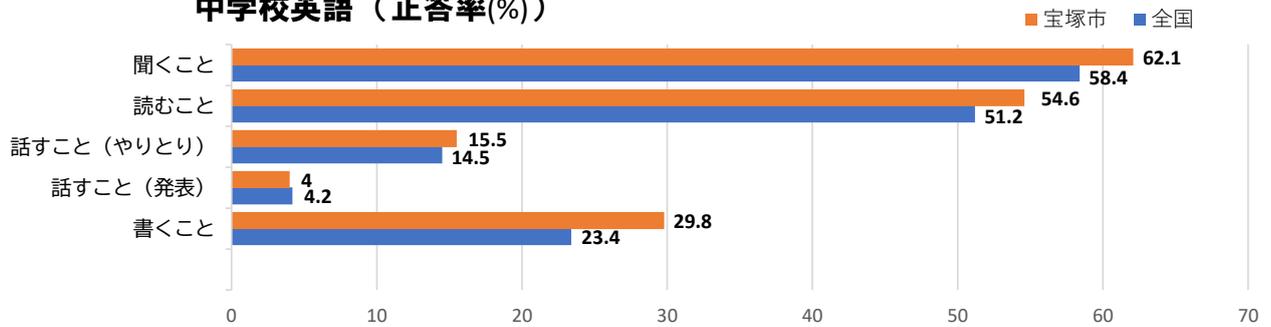
#### 学びのポイント

予想した事柄について成り立つ理由を筋道を立てて考えたり、問題解決の過程を振り返って本質的な条件を見いだしたりすることが大切。

- ➔ 厚紙で作った二つの二等辺三角形を使ってひいた二つの直線について、平行になることを証明した上で、条件を変えた場合に、二つの直線が平行にならない理由を、証明を振り返ることで明らかにする活動を取り入れる。
- ➔ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 ([https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23mmath\\_idea\\_09\\_k.pdf](https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23mmath_idea_09_k.pdf)) 「平行線や角の性質を基に、図形を考察すること」を参考にする。



## 中学校英語（正答率(%)）



### 【宝塚市の傾向】

- ・正答率は、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の領域で全国・兵庫県の平均を上回っている。
- ・「話すこと（発表）」はやや全国平均を下回っている。

### 【よくできていること】

- ① ある状況を描写する英文から、必要な情報を読み取ることができる。
- ② 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる。

### 【課題と学びのポイント】

- ① 文の主語をとらえ、自分の置かれた状況を判断して、必要な情報を正確に聞き取ること。

#### 学びのポイント

自分の置かれた状況を把握し、何を聞き取ればよいのかを理解した上で、それらに関連する語句や表現に着目して、必要な情報を聞き取ることができるように指導する。

- ➡ リスニング教材を聞きながらメモを取り、クラス全体でメモの取り方のフィードバックをする。
- ➡ クラスルームイングリッシュ（授業中の教師の発問）から、無生物主語に慣れ、活用できるようにする。  
例：What does the sign say?



- ② 文と文の関係を読み取り、日常的な話題について、短い文章の概要を捉えること。

#### 学びのポイント

特定の部分にのみとらわれず、書き手が述べていることの大まかな内容を捉えるために、文章の主題や目的を把握し、各段落のトピック文（主な内容を表す文）とサポート文（トピック文を補足する文）の関係を理解する。

- ➡ 接続詞を文に挿入する問題をする。Microsoft Teamsの機能「Reading Progress」を用いて音読の課題を提出する。その後、授業で文の概要をつかむために、本文の題名を考えた後、キーワードを書き出して要約したりすることも効果的である。
- ➡ 平成31年度全国学力・学習状況調査問題⑥  
([https://www.nier.go.jp/19chousa/pdf/19mondai\\_chuu\\_eigo.pdf](https://www.nier.go.jp/19chousa/pdf/19mondai_chuu_eigo.pdf))  
「発表の活動のためにまとめられた100円ショップについての文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する」



- ③ 社会的な話題に関して聞いた事について、考えと理由を話したり、基本的な語や文法事項等を用いて質問したりすること。

#### 学びのポイント

SDGsなど社会的な課題について、読んだり、聞いたりしたことについて、メモをとるなどして整理し、自分の考えを表現する指導をする。また、それに対して質問する活動を一人一台端末を活用して生徒が使用した英語を振り返り、場面に応じた表現方法を確認する機会を与える。

## 6. 宝塚市の児童生徒の学習と生活の充実のために

### 自分を大切に 人を大切に ふるさと宝塚を大切に作る人づくり

本市では、教育の基本目標である「自分を大切に 人を大切に ふるさと宝塚を大切に作る人づくり」を達成するため「第2次宝塚市教育振興基本計画」を令和3年度(2021年度)に策定し、特に重要と考える8つの施策を「重点施策」として設定しています。

- 重点施策1 幼児期の教育・保育の質を高めます
- 重点施策2 子ども一人ひとりに寄り添った支援を行います
- 重点施策3 「魅力ある授業」「わかる授業」を展開します
- 重点施策4 子どもの健やかなからだづくりを応援します
- 重点施策5 子どもたち・教職員の人権意識を高めます
- 重点施策6 ICT環境を活用した教育を展開します
- 重点施策7 読書活動を推進します
- 重点施策8 学校・家庭・地域の連携を強めます



それぞれの詳しい内容は、「第2次宝塚市教育振興基本計画」(<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/kyoiku/kodomokeikaku/1008815.html>)に記載しています。

以上のような取組を通じて、本市の児童生徒の学習と生活を充実させていきます。そのためにも、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことが不可欠です。

今後とも本市の教育にご理解とご協力をお願いします。

(参考) 全国学力・学習状況調査の問題や質問の内容は下記 URL にてご覧いただけます。  
国立教育政策研究所 HP 教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」  
(<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>)

